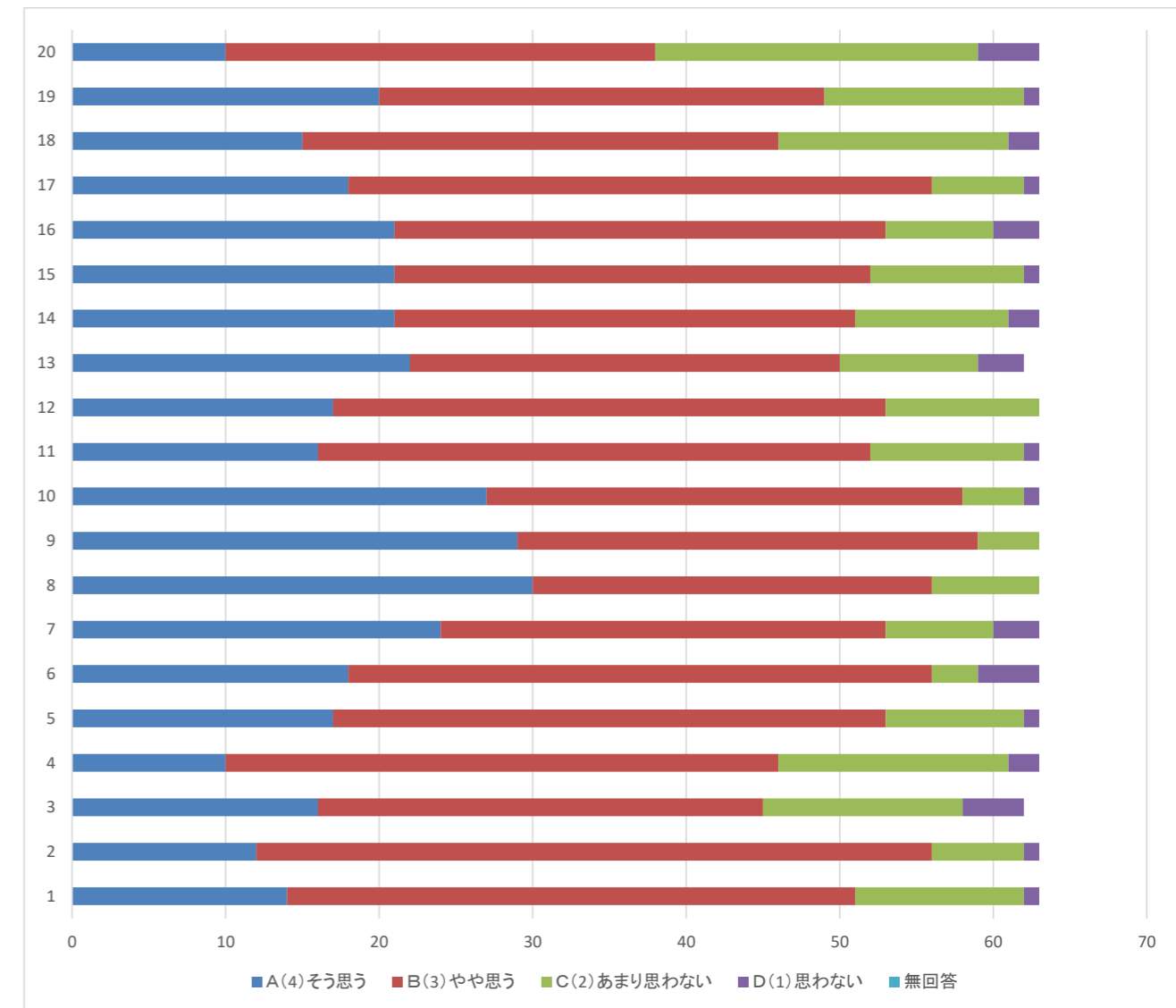


令和7年度12月保護者アンケート

番号	質問項目	12月	6月
学力	1 先生は、生徒にわかりやすい授業をしていますか	3.0	3.2
	2 先生は、基礎・基本の学力を定着するために、教え方を工夫していますか	3.1	3.2
	3 学校は、一人一人の学習上・生活上の課題を明確にし必要な支援を適切に行っていますか	2.9	3.0
	4 学校は、宿題などを通じて家庭学習の習慣を身につけるような取組ができていますか	2.9	3.0
豊かな心	5 学校は、生徒会活動を通じて、生徒の主体性（自ら進んでする姿勢や態度）を育てていますか	3.1	3.3
	6 学校は、生徒の「社会のマナー」や「学校のきまり」を守る意識を高めることができますか	3.1	3.3
健やかな体	7 学校は、生徒が意欲的に参加できる部活動運営に取り組んでいますか	3.2	3.3
	8 学校は、「保健だより」などを通じて健康に対する意識を高める取組ができていますか	3.4	3.4
開かれた学校	9 学校は、学校の教育方針（教育目標など）を、「学校だより」やホームページで伝えていますか	3.4	3.4
	10 学校は、「学校だより」「学年だより」「学級だより」で、学校の様子をわかりやすく伝えていますか	3.3	3.4
	11 学校は、地域の方々の声を大切にして教育活動を進めていますか	3.1	3.1
	12 学校は、校区2小学校との小中連携の様子をわかりやすく伝えていますか	3.1	3.1
安心・安全	13 学校や学級は、生徒にとって「安心・安全に過ごせる場所」になっていますか	3.1	3.2
	14 学校は、仲間（学級や学年の同級生、先輩や後輩）を大切にする集団づくりができていますか	3.1	3.3
	15 学校は、生徒が積極的に参加できる行事の企画をしていますか	3.1	3.2
	16 先生は、一人一人の生徒を大切にしていますか	3.1	3.2
いじめ防止	17 学校は、学校いじめの防止等基本方針の内容を理解し、組織的対応に努めていますか	3.2	3.2
	18 学校は、保護者やPTAの会議等に、学校いじめの防止等基本方針や学校の取組を説明・周知していますか	2.9	3.0
	19 学校には、生徒が安心して相談できる先生や教職員はいますか	3.1	3.2
環境整備	20 学校の教育環境整備（施設・設備など）は、全体として良好ですか	2.7	2.7
総合平均		3.1	3.2



●アンケート回収率 31%【63件】【6月は73件でした。】

【学力:アンケート項目1~4】
 全体に0.1~0.2ポイント下がっている。特に項目1のポイントが0.2ポイント下がっていることから、分かりやすい授業の展開・個別最適な学びの追求のために研究授業や授業研修を行うなど、教員の授業力向上に取り組む必要があると考えられる。また、個々に応じた支援の在り方や家庭学習習慣の定着のための取り組みを見直す必要があると考えられる。

【豊かな心:アンケート項目5, 6】
 0.2ポイント下がっている。生徒会活動だけでなく、さまざまな教育活動を通して、生徒が主体的に活動できるよう促す仕組みを考えてゆく必要があると思われる。また、社会においてだけでなく、学校生活の中においてもマナーやルールを守ることについて考える機会を設け、何事にも前向きに取り組む姿勢を身に付けさせていく必要があると考えられる。

【健やかな体:アンケート項目7, 8】
 大きく変化は見られない。今後も生徒が意欲的に参加できるように部活動の運営をすすめ、より健康に関する意識を高める取組を行っていく。また、生徒たちを取り巻く健康に関する課題(薬物・熱中症など)に敏感になり、今後もこれまでと同様に保健だより等で正しい情報を収集、発信してゆくよう心掛けてゆく。

【開かれた学校:アンケート項目9~12】
 大きく変化は見られない。日々の教育活動についてはホームページや掲示板、「学校だより」等でこれまでと変わらず、継続して発信していく。また、保護者・地域の声に耳を傾ける中で拾った情報や思いは広く共有し、『生徒のため』になるよう学校教育活動に活かしてゆくべきであると考えられる。

【安心・安全:アンケート項目13~16】
 全体に0.1~0.2ポイント下がっている。さまざまな課題を抱えている生徒や不登校傾向にある生徒が増加傾向にあり、生徒を取り巻く環境は社会全体で大きく変化しつつある。そんな中、本校生徒・保護者も多くの情報を耳にする中で不安を感じていると考えられる。より一層一人一人に寄り添った教育活動を展開して行く必要があると考えられる。

【いじめ防止:アンケート項目17~19】
 0.1ポイント下がっている。安心・安全の項目と同様に、学級や学年を越えて生徒と向き合い、安心して通うことができる学校づくりを進めていかねばならない。また、SCやSSWだけでなく外部関係機関と連携を取りながら、個々の事案に対応できるよう、迅速に動ける組織の編成にも努めなければならないと考えられる。

【環境整備:アンケート項目20】
 前回と変わらないが、全項目の中で、もっとも低いポイントとなっている。令和10年度の長寿命化工事を待たず、必要最低限の修繕や修理ができるよう、事務職員との相談・連携を密に行い、より良い教育環境が整えられるよう努めなければならないと考えられる。

【全体を通して】
 今、嘉楽中学校に求められていることは、学力保障と豊かな心の育成、安心・安全に学校生活を送れるよう教育活動を進めることであると考えられる。個別最適な学習と生徒指導を進めるとともに、仲間を思いやれる・助け合いができる集団作りを目指して日々の教育活動に力を入れてゆかねばならない。